

森にこよう!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com



NO 299 / 2022



コロナ禍の中、
大切な命を守り
出来る時に
出来る事を!

contents

- ★R4年総会のお知らせ
《6月12日 第2日曜》
..... 2
- ★お知らせ
「山の日」参加者募集
「森の学校」参加者募集
..... 3
- ★5月部会報告
・クラフト部会：佐藤
・里山部会：岩田
..... 4
- ★もりメイトキッズ案内
..... 5
- ★シリーズ：クラブ創立25年によせて
環境教育研究部会
..... 6
- ★情報労連「もり作り」に指導員
として参加：塚本
今月のひと枝：キツネアザミ
..... 7
- ★6月・各部の活動予定
..... 8

NPO 法人もりメイト倶楽部 Hiroshima 会費納入及びご寄付のお願い!

私たちの活動は1997年に始まり、今年度25周年を迎えました。長年、水や酸素を育む「命の森」の手入れは当然のことながら、多角的な視点で「自然環境の保全」活動を展開しています。例えば、伐木を切り捨てのままにせず回収し加工するシステムを創り、資源として材の有効活用をいち早く手掛け、各所で木工体験を展開。また、未来を担う青少年への森林環境教育も重要と考え、発足から約5年後には学校等への指導を始め、2007年から自主事業「もりメイトキッズ」を創設。福祉施設の技能訓練に関わるなど、時代の変化や社会ニーズも踏まえた対応をしています。これらは多くの市民に森の重要性を啓発する機会となっています。さらに、整備技術の専門性を活かして広島県にしか生息しないヒョウモンモドキ等の「希少生物の保護活動」にも力を入れています。以上のような活動は世界が一丸となって達成を目標とするSDGsの複数のゴールに寄与しています。活動の継続には会費やご寄付が不可欠です。どうか一緒に次世代に向かいご支援をいただければ幸いです。

もりメイト倶楽部
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり**：健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く**：森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ**：人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える**：恵みを利活用し、拡げる活動。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

全国林業普及協会会長賞、広島ユネスコ活動奨励賞、広島県知事賞、広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」その他受賞歴多数。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
地域と共に活動。技術安全研修を実施。



令和4年度総会お知らせ



総 会

【日時】 令和4年6月12日(日)14時～16時

【場所】 幟会館(中区八丁堀3-2)

- 【議事】**
- (1)第1号議案 令和3年度事業報告**
 - (2)第2号議案 令和3年度収支決算報告**
 - (3)第3号議案 令和4年度事業計画案**
 - (4)第4号議案 令和4年度事業予算案**

※総会における表決について（参考：NPO法人もりメイト倶楽部 Hiroshima 定款）

第5章 総会

（表決権等）

第29条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法により表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

3 前項の規定により表決した正会員は、前2条、次条第1項及び第49条の適用については、総会に出席したものとみなす。

※正会員の皆さんには、6月号の会報と共に総会の資料と出欠の葉書を同封しています。葉書提出の期限が短く、誠に申し訳ございませんが、6月6日(月)までに自署の上返信下さい。ご協力下さりますよう宜しくお願いいたします。

～～7月例会は18日(祝:月)狐原山の草刈りを予定しています。詳細は7月号にて～～

ひろしま「山の日」参加者募集

～「鷹の茶山」さくら救出大作戦：さくらの名所を作ろう～

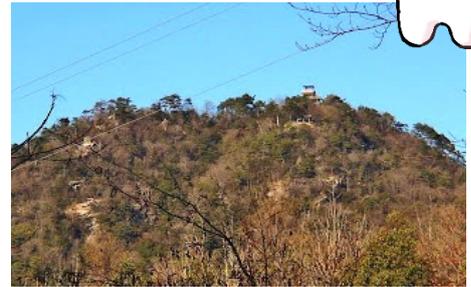
おしらせ



■『中世の山城が建つ「鷹の茶山」には、かつて多くの桜が植樹された。現在は周辺木が鬱蒼とし、遮光が桜の成長を阻害している。今回、桜を救出するため、市民の手で桜が咲き誇る広島の名山づくりを目指し既存の桜の保護(周辺整備)を行い森の健全化を図る。』

～第20回ひろしま「山の日」県民の集い募集案内パンフレットより～

■「鷹の茶山」は、宮島や市内が見渡せるすばらしい景観を誇っています。この「鷹の茶山」を、春を迎えた桜の頃には山全体が桜色に彩られる奈良県吉野山のような桜の名所になるように、力を合わせていきましょう！その環境を整える活動と併せて眺望改善の手入れを行います。



森林公園管理センター駐車場から見える鷹の茶山

- 日時： 6月5日(日) 9時30分～12時
- 場所： 広島市森林公園 (集合場所 第一駐車場モノレール乗場前)
- 申し込み： メール info@morimate-ch.com 電話 090-6419-7531(会員のみ)
《一般の方は、直接森林公園へお申し込み下さい。電話 082-899-8241》

～【ひろしま「山の日」県民の集い】について～ 2002年から6月の第一曜日をひろしま「山の日」とし、「山に親しむ、山を楽しむ、山に学ぶ」をテーマに、広島県内の各地でひろしま「山の日」県民の集いを行ってきました(今年は、11の市町・12会場で開催)。森林や山を良くしていく運動のきっかけづくりとして、山の手入れや多彩なプログラムを行い、また、当初の目的の一つでもあった「山の日」を国民の祝日にとの動きは次第に広がり、2016年には、8月11日が国民の祝日「山の日」となりました。これからも、ひろしまの里山から山の大切さを理解し行動する人の輪が広がり、山が良くなる運動に向けて活動していきます。詳細は「yamanohi.com」にて検索して下さい。

2022年度「森の学校」スタート参加者募集

■「森の学校」では、“森の不思議を学び、楽しもう”をテーマに、6回シリーズで春・夏・秋・冬の四季の移り変わりを五感で感じ、自然について楽しく学びます。2022年度の応募はすでに始まっていますが、若干のゆとりがあります。

■「森の学校」の企画運営は“もりメイト倶楽部 Hiroshima”が担います。各回単独での参加も可能です。身近な自然や森に関心を深め、自然体験を通し、自然を大切にする心が育まれるチャンスです。ご応募ください。～応募の詳細は下記の通りです～



- 🍁 参加対象者：小学生以上の子ども 15組程度 (※保護者同伴可)
- 🍁 時間：10時00分～14時30分 (受付 9時45分～)
- 🍁 申込み方法：お電話か直接管理センターでお申し込み下さい

遊学の森 広島市森林公園 TEL 082-899-8241 締切：各回 1週間前



＊5月の部会は、鹿ヶ谷基地の里山にて4月に芽吹き花咲いた桜やコバノミツバツツジ、コシアブラ、タラノキなどの新緑の葉が輝く鹿ヶ谷公園の中、クラフト部材の製作と竹プロペラ、竹鉄砲、間伐材の製材を行いました。実家が北広島町の高杉さんが、実家に保管してあった古い板材を鹿ヶ谷基地に持ち込まれ、カンナ作業をされました。実家の風呂場の天井貼りと壁の補修に利用されるとのこと。これも「もりメイト倶楽部クラフト部会」活動の楽しみの一部ではないかと思えます。今後も、和気あいあい楽しく集い活動出来たらいいなと感じた5月でした。

6月も、個性溢れる部員の好みによる創意工夫したクラフトの考案と、スキルUPを図る取り組みをしていく考えです。また、里山部会の活動場である妙國寺において、本堂屋根改修廃材等の活用と、納屋の整備、環研部会の松が原フィールドでのクラフト案などを思案しております。興味のある部員の皆さま一度覗いてみてください。＊



竹加工に励む末本・原島さん



古板材のカンナ作業。高杉・原島さん



人気の木エクラフト「フクロウ」



杉板になった倉庫正面の壁



斧で薪割りする富田さん

GW 最終日、安佐北区中三田にある小川フィールドでの里山部会。初参加の坂本さんは、五日市からバイクで来られ、集合場所を間違えるハプニングもありましたが、到着を待ち、15分遅れで開催。

この日の作業は、クラフト部会の基地（鹿が谷）から持ち込んだ杉板で、倉庫の正面の壁をスレートから杉板に変更しました。段ボールで当て紙を作り右側の板壁から作成しましたが、左側の作成時に当て紙をひっくり返さずに、そのまま右側と同じものを作り大失敗、再度作り直し完成。その他、道路の落葉をかき集めて道の清掃。1月にナラ枯れを発見

して伐倒し、玉切りしていたコナラの薪割り。椎茸ほたぎの楳木の本伏せ。さらに、昨年竹炭を作成した時、窯の不具合が見つかった窯を新しく作り直す作業を行いました。次回完成予定です。

また、4月例会で倶楽部の備品「チェーンソーNo.5号機」のエンスト（エンジnstool）が度々見受けられたので、この日参加した倶楽部員に、方法を詳しく解説しながら修理を行いました。念のためプラグも交換し（北野氏からの提供）、チェーンソーオイルの流出量調整も行い完成。しかし、神の倉から持ち帰った桜のチェーンソーによる製材を試みましたが、またまたチェーンソーの故障であえなく作業を断念。チェーンソーの修理は奥が深い！

14時20分作業を終了し、後片付けを行いミーティング。この日初参加の坂本さんからは、「里山部会はガッツリ作業があると思いその心づもりで来ましたが、ゆったりとした作業で色々な人と話ができ大変勉強になりました。」との感想を頂きました。怪我も無く、14時30分散会。皆さん、おつかれ様でした！（参加者17名）。

～6月の里山部会は、総会開催のため中止とします、次回は7月10日に小川フィールドで行います。～

2022年「もりメイトキッズ」がはじまるよ！

今年16年目を迎えるもりメイトキッズ。自然体験を通して、自然を大切に豊かな心を育くむ事をめざします。申込みに少しゆとりがあります。お知り合いや、お子さんお孫さんと一緒にぜひご参加を！

森が育む、未来の力

森づくり活動体験を通じて、
豊かな心と森を育てていきましょう

16th Stage 2022



参加者募集

子ども森林ボランティア

もりメイトキッズ

発見！探検！楽しいけん！
～未知なる自然に出会う～

松ヶ原は自然豊かな里山。発見と感動が君を待ってるよ！

6月19日 日
森を探検しよう！
木を切ろうパート1

わくわく もりの学校

10月16日 日
森の恵みを生かそう
シイタケの原木づくり
薪割り体験

8月21日 日
夏休みの思い出
木工工作と
木を切ろうパート2

《持参物》

マイ食器(カップ・はし・皿)
タオル 飲み物
虫よけ 敷物

- 【参加対象】小学生・中学生と家族 募集人数：小学生・中学生 30名
【時 間】受付9：30 活動時間9：50～15：00
【場 所】大竹市松ヶ原町 もりメイト倶楽部「わくわくの森」
駐車場は裏に記載。駐車場から会場まで徒歩で約15分かかります
【参加費】毎回一人1,500円(小学生以上) 幼児(4～6歳)500円
昼食は用意します。マイ食器をご持参ください。
【申 込】メールアドレス：kids@morimate-ch.com
参加者全員の氏名、お子様の年齢、学年、生年月日、住所、電話、メールアドレスを明記の上、開催日の1週間前までにメールにてお申込み下さい。
受付の返信がない場合は、お手数ですが090-6419-7531へご連絡下さい。
【主 催】NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshima

服装について

山には危険な生き物や植物
があります。身を守るため
長袖・長ズボン、帽子、軍手、
運動靴または長靴での
参加をお願いします。



～倶楽部創立 25 年によせて～

<その4：環境教育研究会の成り立ち

倶楽部創立 20 周年記念誌より

環境教育研究会の成り立ち

『かねてから、当時の事務局長（現理事長）が子供への環境教育と、プログラム企画の立案ができる指導者等の人材育成の必要性から部会新設の構想を持っていた。この構想について、当時広報担当の東田京華氏に相談したところ、実家の大竹市松ケ原町に荒廃した山林を所有しており、子供の育成に貢献できるならば是非にと使用を承諾。東田氏を代表に部会を発足することになった。』左新聞は当時、東田氏とお母さまが取材を受けたもの。もりメイトキッズが今ここにあるのは、このフィールドがあってこそ。感謝！

『次世代への環境意識の啓発・発展のため、また自然との共生の素晴らしさ、個々の豊かなことにより、よりよい未来と社会を創るために、環境教育の必要性を切に感じ、環境教育研究会の準備委員会を発足した。そして、2007 年 4 月、総会にて環境教育部会の設立を提案、承認を得ることとなった。』今年、もりメイトキッズの活動は 16 年目を迎える。



環境教育部会の目指すもの 環境教育の必要性は、言うまでもなく地球的課題である。そのような社会的要求に応じて、森林体験を通して環境教育を提案することが、倶楽部の使命と考えている。

森林体験を通して環境問題に気付き、考え、「行動できる人」を増やし、指導できる人材育成を行う。そのためには、運営スタッフのスキルアップが必要であり、森林・林業の実務はもとより、自然についての学習、環境教育アクティビティ(活動)などの情報を取り入れ研鑽する事が大切。講習会の実施や参加、情報源となる資料の購入も視野に入れていきたい。



子ども森林ボランティア。作業の様子



大竹は和紙で有名。紙漉の作業：2013 年



環研部会話し合い。研修も行っている。



心ほぐしてくれる大学生のアイスブレイク



あつまれ～、みんなが作ったクラフトだよ



交代で食事を担当。

《歴代部会長 初代：東田京華(現賛助会員・岡山在住) 2代：竹原弘(現顧問) 3代：佐々木綾子》

『NTT 情報労連』～春の女神ギフチョウが飛来する森づくり～

参加：NTT 情報労連約 120 名、もりメイト倶楽部より指導員 12 名

5 月 14 日(土)開催

報告：5 班 塚本

NTT 情報労連主催(情報産業労働組合連合会)『明日アース全国統一環境活動』の一環として、広島では4年振り4回目となる「春の女神ギフチョウが飛来する森づくり」をテーマに森の整備活動を行いました。

当日は NTT グループの労働組合関連の家族を含む約 120 名が参加。10 班に分かれ作業を行いました。1～3 班は日本の固有種であり絶滅危惧種のギフチョウの食草となるサンヨウアオイの苗植え、4～10 班は山道脇の雑木、雑草の伐採を行いました。



開会式は森林公園林業体験広場にて行いました。

9 時 30 分から開会式。挨拶(主催者、国会議員等)、そして見勢井顧問の活動趣旨説明の後、自然体験指導員・田^た公^{きみ}氏によるギフチョウの生態等の解説がありました。時間を押しましたが、その後、各班が現地へ移動。私は 9 班担当の



サンヨウアオイ移植のための地ならしの様子

指導員。山道入口にて自生のサンヨウアオイを見て、本日伐採してはいけないサクラ、コナラの説明を行いました。道具は手鋸のみ、2 人に 1 本の鋸を交替で使用し、手鋸のない人は、伐採した木や草を運び、棚積みしました。ほとんどの参加者は、鋸で木を切るという非日常の作業を楽しみながら熱心に作業を進めたようです。作業後に以前、サンヨウアオイの苗を植えた場所を見学し、11:30 に終了しました。

参加者解散後、道具の手入れを終え、反省会では複数の班で“作業場所にサンヨウアオイが自生していた”との報告があり、近い未来にギフチョウ飛来への期待が膨らみました。

今更ひと枝

原田 澄

キツネアザミ (狐薊)

<キク科・キツネアザミ属>

道ばたや田畑、空き地に見られる高さ 60～80 ㍉の 2 年草。茎は真っ直ぐに立ち、上部で枝分かれし、5～6 月、枝先に直径 2 ㍉ほどの薄紫色の多数の頭花を付ける。葉は深く切れ込み、裏面には白い綿毛が密生する。史前帰化植物の一つとされ、古代に農耕と共に日本に渡来したと考えられている。名の由来は、アザミに似るが、よく見るとそうでないことがわかり、狐にだまされたという意味の説や、花の形が眉^{まゆほけ}刷毛に似ていることからキツネノマユハゲ、またその名がマユハゲアザミとも呼ばれ、転じてキツネアザミになったなど諸説ある。アザミに似るが刺がない。・・・▼^{した}緑滴る新緑の季節を迎えている。ツバメが飛来し、ホトトギスの声が響き、山々は見るほどに溜め息が出そうなほど美しい。そんな中、薄紫の花を空に向け、キツネアザミが気持ちよさそうに静かに揺れていた。▼平和な日本に暮らし、春を待ち望んでいるだろう 戦禍のただ中にあるウクライナに思いを馳せる。人の痛みや悲しみに決して鈍感でありませぬように。 ～2022 年 5 月湯来町～





—6月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社東和テクノロジー
- ◆こだまクリニック
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり

《ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略》

～自家木工・クラフト趣味の方、自由に参加お待ちしております～

- 6月は4日・11日・18日・25日の土曜日
- 連絡先：佐藤 090-1682-6305
satoken069@yahoo.co.jp



- 【大竹市松が原フィールド整備】
 - 6月18日(土) 9時～
 - キッズ前日の整備(草刈り、備品準備他)
- 【袋町プラザ打合せ】
 - 5月30日(月) 18時30分
 - 第1回キッズ打合せ
 - 連絡先：佐々木
mamakin0404@yahoo.co.jp



6月の例会は、総会と重なるので中止とします。



7月は10日(日)、小川フィールドにて行う予定です。

- 連絡先：岩田 080-5751-3798

～ もりの手紙～

原稿、ご意見、感想募集しています。
是非、こちらのアドレスへ。
tegami@morimate-ch.com



7月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

- 日時：7月6日(水) 18:00～
- 場所：袋町市民交流プラザ 3F

総会へ向け資料配布等の準備のため、6月の会報は1週間早く発送します。ご協力よろしくお願いいたします。



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

- 会員の種類** 【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

- 年会費** 【個人会費】：3,000円
【企業会費】：50,000円

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》